

あきたかた さまりぃ

2026.
11月号

インフルエンザに気をつけて！

秋になるとインフルエンザの風邪になる人がいっぱいになります。朝と夜は寒い、昼は暑い、私たちの体にはストレスです。寒いから窓を開けないのもウイルスが部屋の中にたくさん残る理由になります。病気にならないように気をつけていきましょう。

こんな時は病院に行ってください：

・熱が高い時（38℃より上）
・体が痛い
・震える










インフルエンザにならないようにどうすればいい？

・手を石鹸で洗う
・1時間に1回、部屋の窓を開けて、空気を換える
・たくさん人がいるところに行く時はマスクをする
・インフルエンザのワクチン注射をする

今月のいべんと

11/8（日）リユースフェスタ

10:00～14:00　安芸高田市役所（吉田町）

誰かがいらないけど、まだ使えるものをほかの人に使ってもらえるためのイベントです。

商品は￥100～

クリアボックス、タンス、小物、などいろいろあります。





11/15（日）ひろしまモルック　International Cup

10:00～17:00　高宮ハーモニー広場（高宮町佐々部996）

フィンランドの人気スポーツです。安芸高田市で初めての国際大会をします。

どんなスポーツか遊びに来てください！





外国のちぃーと



パトワ語（ジャマイカ）

ジャマイカといえば明るくて陽気な国、レゲエ、ボブ・マーリーなどを思い浮かべます。でも「パトワ語」とは何か聞いたことありますか？公式な場では「英語」が使われますが、ジャマイカの人々にとってパトワ語は「心の言葉」であり、アイデンティティそのものとなっています。

17世紀に西アフリカからこの地に奴隷として連れてこられた人々が、強制的に使わされた英語と自分たちの母語を融合させて作り出した、抵抗と生存の歴史から生まれた力強い言語がパトワ語です。

レゲエとパトワ語は非常に深いかかわりがあります。パトワ語の独特の「跳ねるようなリズム」がレゲエのゆったりとしつつも力強いリズムに完璧にフィットするのです。1960年代後半に誕生したレゲエは、社会的弱者の代弁や抑圧への抵抗、黒人としての誇りを歌う音楽でした。なので自分たちの本音をダイレクトに表現できる言葉をあえて選択したのです。

パトワ語の例です。

「Wah gwaan?(ワグワン)」：調子はどう？最近どう？親しい友人や初対面の相手にもカジュアルに使えます。

「Mi deh ya(ミ・デ・ヤ)」：私はここにいるよ/元気でやっているよという意味の定番の返しです。

レゲエの心地よいリズムを聴きながら、ジャマイカの自由で、陽気で、どこまでもやさしい風を感じられることでしょう。





外国人相談室
0826-42-5630
akitakata1071@gmail.com

Instagram　TikTok　「にじいろたより」Website

百万一心、未来へつなぐ安芸高田市